

3-1-2 機種の設定は、次表を標準とする。

表3-1-2 機種の設定

鉄蓋寸法 (呼び径)	切断径 (呼び径)	切断深(mm)	使用機械 (パラボラカッタ)	使用ブレード	摘要
φ600	φ950	150以下	SPC-1200	PB-18-950	
	φ1,200	//	//	PB-18-1200	注) 1
		250以下	SPG-1500	PB-26-1200R	注) 2
φ900	φ1,500	150以下	SPC-1500	PB-18-1500	
		250以下	SPG-1500	PB-26-1500R	

注) 1. 鉄蓋周囲の舗装状況が悪く、より大きく切断しなければならない場合に適用する。  
 2. 鉄蓋周囲の舗装状況が悪く、より大きく切断しなければならない場合で、さらに切断深が150mmを超える場合に適用する(切断深：パラボラカッタで切断する深さ)

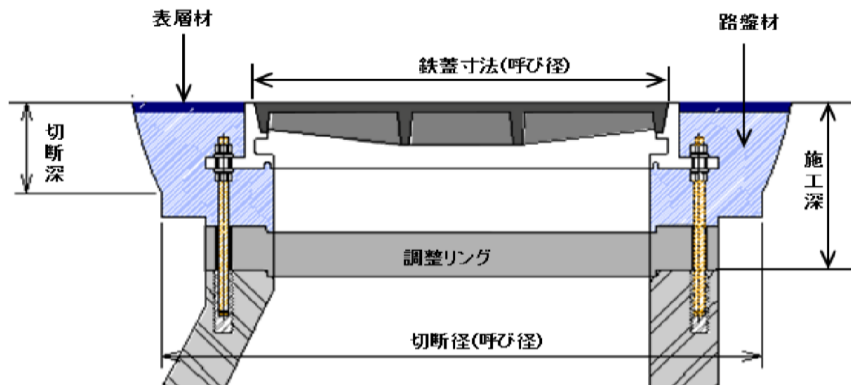


表3-2 編成人員  
 編成人員は、次表を標準とする。

表3-2 編成人員

名称	単位	数量
土木一般世話役	人	1
特殊作業員	//	1
普通作業員	//	3

表3-3 日当たり施工量  
 日当たり施工量は、次表を標準とする。

表3-3 日当たり施工量 (D)

切断径 (呼び径)	単位	施工深(mm)				摘要
		150 以下	200 以下	250 以下	250 超え	
φ950	箇所	3.0	2.5	2.5	2.0	
φ1,200	//	2.5	2.5	2.0	1.5	
φ1,500	//	2.0	1.5	1.5	1.0	

注) 現場条件等により1日の施工量が上表を満たさない場合は、別途考慮する。